

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成28年 3月11日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	高経年化技術評価(平成27年6月10日認可)のシュラウドサポート部応力評価において、評価値の一部誤り(応力を算出する際に計算を誤った)が認められたため、原因調査・対応検討。なお、再計算の評価値は許容値に対し余裕が大きくなり、評価上問題ないことを確認。	G II	
2	1・2号廃棄物処理設備	換気空調系廃棄物処理建屋1階入口自動扉前通路(天井)の給気ルーバーダクトにおいて、ルーバー取付け用フック(3箇所中、1箇所)の溶接部に破損が認められたため、当該フックを修理。	G III	
3	その他	一次水処理設備着水槽液位検出器(B)において、動作不良(液位を正常に検出しない)が認められたため、当該検出器を点検・修理。	G III	